

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	08	文化振興費
大事業	051	文化施設管理運営事業							
中事業	21	みくに龍翔館管理運営事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	7	生涯を通じて学び・育つまちづくり	所管部局	教育委員会事務局
	基本計画	7-4	歴史・文化・芸術の伝承と振興		みくに龍翔館
総合戦略	政策パッケージ				
	施策				
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	施設管理事業	
根拠法令	有	社会教育法、博物館法、文化振興基本法			
根拠例規	有	坂井市みくに龍翔館条例、同条例施行規則			
関連計画・マニュアル	有	坂井市教育振興基本計画			

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	坂井市の歴史についての関心を高め、健全な教育、学術および文化の発展に寄与するとともに、歴史的文化遺産を市民共有の財産として適正に収集・保管を行います。
実方手法等	<ul style="list-style-type: none"> 市の博物館として開館し、年数回の企画展や講座などを実施する。 市の歴史文化関連資料を収集し、調査研究を行う。 温湿度管理や燻蒸など、収蔵資料の適切な保管・管理を行う。 館の維持管理を行う。 検討委員会の提言を踏まえ、リニューアルの推進を図る。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	37,281	18,389	28,215
	人件費	25,711	20,045	22,818
	総事業費	62,992	38,434	51,033
人員	正職員	2.80 人	2.30 人	2.60 人
	臨時職員	2.70 人	1.80 人	1.80 人
	人員計	5.50 人	4.10 人	4.40 人
財源内訳	国県支出金			1,430
	その他特定財源	2,986	3,576	3,593
	一般財源	60,006	34,858	46,010

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
指標	みくに龍翔館入館者数	人	目標	13,750	14,810	13,550	16,150.0
			実績	11,669	13,703	14,810	13,778.0
			達成率(%)	84.87	92.53	109.30	85.31
指標の説明							
指標	みくに龍翔館入館料等収入	円	目標	4,187	4,187	4,145	5,959
			実績	2,927	3,576	3,961	4,296
			達成率(%)	69.91	85.41	95.56	72.09
指標の説明		みくに龍翔館入館料、教育費雑入（町誌頒布代、コピー代他）					
指標	新収蔵資料受入数	点	目標	2,000	10,000	5,000	200
			実績	1,000	7,667	2,450	192
			達成率(%)	50.00	76.67	49.00	96.00
指標の説明		整理・目録化した新収蔵資料の点数					
活動	リニューアル検討委員会開催数	回	目標	4	1		
			実績	3	1		
			達成率(%)	75.00	100.00	0.00	0.00
指標の説明		リニューアル検討委員会は、平成27年度に設置					
指標に基づく評価		坂井市全域に対象範囲が広がり、調査や収集資料の整理が集積している。また、リニューアルについても建築（設備）・展示両面から、さらなる調査・検討が必要となっている。					

5. 事業に対する評価

現状と課題	効率性に課題	有効性に課題	
	開館35年を経過し、施設老朽化への対応や、坂井市全体の歴史文化遺産を対象とする収蔵・展示内容が求められている。老朽化した設備の修繕については、リニューアルを考慮の上、実施する必要がある。		
これまでの見直しや改善等の実績	坂井市合併後は、旧三国町から市全体に対象範囲を広げ、資料収集を行うとともに、特別展等を企画してきた。検討委員会で協議の上、基本構想を策定し、リニューアルの方針をまとめた。		

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度	平成30年度		目標年度	平成34年度	
方向性の説明	リニューアル基本構想を踏まえ、平成29年度・30年度の2ヶ年度で基本計画を策定。リニューアルについて、建築（設備）・展示両面からの調査・検討を進める。以後、実施設計・改修工事を行い、平成34年度のリニューアルオープンをめざす。				

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	08	文化振興費
大事業	051	文化施設管理運営事業							
中事業	26	ONOメモリアル管理運営事業							

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	7	生涯を通じて学び・育つまちづくり	所管部局	教育委員会事務局
	基本計画	7-4	歴史・文化・芸術の伝承と振興		みくに龍翔館
総合戦略	政策パッケージ				
	施策				
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	施設管理事業	
根拠法令	有	文化振興基本法			
根拠例規	有	坂井市ONOメモリアル条例、同条例施行規則			
関連計画・マニュアル	有	坂井市教育振興基本計画			

2.事業の目的・概要

目的・趣旨	故小野忠弘氏の住居兼アトリエの保存・活用を図るとともに、市民の現代美術に関する感性と創作意欲の向上に寄与します。
実施手段等	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理とともに、旧小野邸とギャラリーを公開する。 「こどもが描く“ふるさと坂井”絵画展」を実施し、市内小学生の描いた坂井市内の風景画をみくに龍翔館で展示した。 「北陸三県高校生現代アートビエンナーレ」を開催。現代美術の向上と後進の育成を図った。

3.事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	3,288	1,588	1,412
	人件費	8,153	5,386	5,425
	総事業費	11,441	6,974	6,837
人員	正職員	1.10 人	0.70 人	0.70 人
	臨時職員	0.30 人	0.20 人	0.20 人
	人員計	1.40 人	0.90 人	0.90 人
財源内訳	国県支出金			
	その他特定財源			200
	一般財源	11,441	6,974	6,637

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年
指標	ONOメモリアル入館者数	人	目標	500	500	500	1,000
			実績	434	169	323	789
			達成率(%)	86.80	33.80	64.60	78.90
成果	指標の説明 冬期間を除き、毎週金・土・日曜日と祝日に開館						
指標	企画展の回数 (主催事業及び後援事業)	回	目標	2	1	1	2
			実績	2	1	1	2
			達成率(%)	100.00	100.00	100.00	100.00
活動	指標の説明 ふるさと坂井絵画展、現代アートビエンナーレほか						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標	指標の説明						
指標に基づく評価	高校生現代アートビエンナーレは実行委員会を組織し、事業開催前に4回、開催後に1回実施。会場も3ヶ所から5ヶ所とし、事業の充実を図ることができた。現代美術の企画・運営団体の組織化・育成については、現代美術に精通する人材不足などで困難となっている。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	妥当性に課題	効率性に課題	有効性に課題
	現在、ONOメモリアルは、現代美術等の企画・育成事業による稼働率も低く、十分に活用されているとはいえない。より柔軟で効率的な管理運営を図るため、今後、検討が必要となっている。		
これまでの見直しや改善等の実績	高校生現代アートビエンナーレは実行委員会を組織し、事業の充実を図ることができた。ONOメモリアルのより柔軟で効率的な管理運営を図るため、民間団体の組織化も検討したが、現代美術に精通した人材も少ないなど実現には至らなかった。		

6. 今後の方向性

短期的な方向性		改善（見直し）	中長期的な方向性		継続
目標年度	平成30年度		目標年度	平成31年度	
方向性の説明	ONOメモリアル事業の充実のため、民間団体の組織化・育成を図って自主的な運営を目指してきたが、現代美術という特殊な分野であるため、精通する人材の不足などにより民間団体の組織化が困難な状況である。今後は、管理運営を指定管理者に移行することも視野に入れ、施設の効率的な管理と現代美術等の企画運営について、見直しを図る。				